

令和2年11月27日

保護者様

横浜市立大口台小学校
校長 田川 斉史

新型コロナウイルス感染症拡大防止の取組のお願い

年末を控え、本来なら社会生活が活気づく時期になりましたが、感染症の拡大に歯止めがかからない状況に危機感を抱いております。

本校では、運動会「スポーツフェスティバル」や全学年の特別遠足・遠足、来春入学予定児童の「就学時健診」等も無事に終了しましたが、可能な限りの対策を講じ、今後も学校生活を進めていきたいと思っております。これまでも各ご家庭には様々なお願いをしてまいりましたが、この時期に改めてより一層のご協力をお願いいたします。

すべての子どもたちの健康を守るために

- 毎朝の健康観察(検温等)※確実にお願いします。
 - ご家庭での健康観察票の記入と提出
 - マスクの着用
 - 三密を避けた生活の実施
 - こまめな手洗いやうがい
 - 清潔なハンカチの携行
- 「いつてらっしゃい！」の一言といっしょにご確認ください。
じゅうぶんな睡眠や子どもに不安や偏見を抱かせないような周囲の大人の言動にもご配慮ください。
欠席・遅刻の連絡は登校時刻前をお願いします。

家族・学校・まち 社会生活を守るために

三密を避けた生活を心がけてください。
ご家族でも、手洗いやうがい、じゅうぶんで穏やかな睡眠の確保、手指の消毒の励行をお願いします。
子どもたちだけでなく高齢者をはじめとした大人の感染も防ぎましょう。
その姿をぜひ子どもたちに見せてください。

学校では引き続き…

- 暖房と併用して換気扇の使用や廊下側の窓を開けるなど、換気を行います。例年より室温が低くなることもありますので着衣の工夫をお願いします。
- 給食時には前向きの座席のまま、会話を控えて食事をしています。できるだけ教員が配膳したり、給食室に取りに行ったり、戻しに行ったりするときは十分な間隔をとったりするようにします。
- 授業終了時に簡単な清掃を行い、子どもの下校後に教職員が消毒作業を行います。授業時間中も職員室業務アシスタントが校舎内の清潔を保つようにします。
- 子どもたちに不安を抱かせないような言動に心がけるとともに、偏見や差別、心ない言動のないように「心の教育」を行います。

ご理解のお願い

今後、子どもや学校関係者に感染者が出た場合、区健康福祉センターや横浜市教育委員会と協議のうえお知らせをします。メール配信や学校ホームページの内容をこまめにチェックしてください。また、その内容は限られたものになりますが、該当する子どもやご家族を守るためでもあります。無用な詮索や問い合わせ、確実ではない情報の拡散は慎むよう、強くお願い申し上げます。